

Cohesity DataProtect

SaaSまたはセルフマネージドソフトウェアとして提供

Cohesity DataProtectは、高性能でセキュアなバックアップとリカバリのソリューションです。巧妙なサイバー脅威からデータを保護するために設計され、クラウドネイティブ、SaaS、および従来のデータソースに対して、最も包括的なポリシーベースの保護を提供します。

DataProtectは、複数のポイント製品をひとつのソフトウェアに集約し、オンプレミスで導入いただくことも、サービス (BaaS) としてご利用いただくことも可能です。



エンタープライズアプリケーションを多層的に保護

ゼロトラストの原則に基づいて設計された Cohesity DataProtectは、仮想と物理サーバー、従来型とコンテナ型アプリケーション、データベース、NAS、SaaSワークロードなど、幅広いソースの企業データを保護します。

イミュータビリティ (変更不可)、WORM、データ暗号化フレームワーク、多要素認証、きめ細かい役割ベースのアクセス制御を組み合わせることで、未承認のアプリケーションや犯罪者がデータを変更または削除することを阻止します。

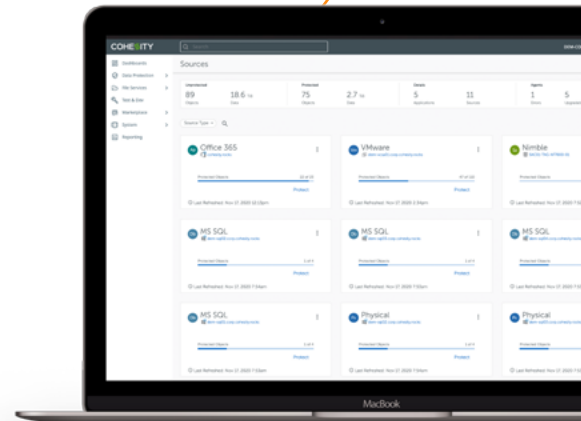
超高速リカバリ

本ソリューションは、ほぼゼロの目標復旧時点 (RPO) とほぼ瞬時の目標復旧時間 (RTO) を備え、ビジネスのサービスレベル契約 (SLA) を満たすことができます。Cohesity Heliosで統合したデータプレーンとコントロールプレーンにより、あらゆる場所にあるCohesityクラスター上のデータを迅速に検索し、復旧します。DataProtectは、任意の数の仮想マシン (VM)、大量の非構造化データ、任意のサイズのOracleデータベースを任意の時点で、独自の方法で即座に大規模リストアすることでダウンタイムを削減し、データ保護コストを70%以上削減します。

Backup as a Service (BaaS) の自由度

DataProtectをサービスとして提供することで、パブリッククラウドの弾力性と経済性という利点を利用することができます。OpExの支払いモデルを選択すれば、オンプレミスのハードウェアが不要になります。SaaSオプションで、バックアップジョブを簡単に設定することができ、オンプレミスのハードウェアを必要とすることなく数分以内にミッションクリティカルなデータとアプリケーションの保護を開始することができます。

Cohesity BaaSは、AWSとMicrosoft Azureでホスティングしており、お客様のビジネス要件に対応する柔軟性と選択肢を提供します。



仕様		
保護対象のワークロード	<p>セルフマネージド</p> <ul style="list-style-type: none"> ハイパーバイザー: VMware vSphere (5.5以降)、Microsoft Hyper-V (2019、2016、2012 R2)、Nutanix AHV、RHeV Kubernetesベースのデータとアプリケーションのステート クラウド: AWS EC2、Azure VM、Google Compute 物理: Windows、Linux (RHEL、CentOS、OEL、Debian、Ubuntu)、AIX (7.x)、Solaris エンタープライズデータベース: Oracle (11g R2、12c)、Oracle RAC、Microsoft SQL (2008以降)、SAP Oracle、SAP HANA、SAP Sybase ASE、SAP MS SQL、Sybase IQ、IBM DB2 LUW、Sybase ASE モダンデータベース: MongoDB with CDP、Hive、Hbase、Cassandra、CouchbaseDB、MySQL Enterprise Commercial Edition クラウドネイティブデータベース: AWS RDS、AWS Aurora、CockroachDB アプリケーション: MS Exchange (2010 SP3以降)、MSFT Active Directory、Microsoft 365 (Exchange Online、SharePoint Online、OneDrive、Teams、Groups)、SalesForce (SFDC)、SAP HANA プライマリストレージ: Pure FlashArray、HPE Nimble、Cisco Hyperflex NAS: Pure FlashBlade、NetApp、Isilon、IBM GPFS、Google EFS、Elastifile、汎用ソリューション 	<p>Cohesityマネージド BaaS</p> <ul style="list-style-type: none"> ハイパーバイザー: VMware vSphere (5.5以降)、Microsoft Hyper-V (2019/2016/2012 R2) クラウド: AWS EC2 物理: Windows、Linux (RHEL、CentOS、OEL、Debian、Ubuntu)、AIX (7.x) エンタープライズデータベース: Oracle (11g R2、12c)、Microsoft SQL (2008以降) クラウドネイティブデータベース: AWS RDS SaaSアプリケーション: Microsoft 365 (Exchange Online、SharePoint Online、OneDrive、Teams)、Salesforce (EA) プライマリストレージ: AWS S3 (EA) NAS: NetApp、Isilon、汎用ソリューション
リカバリ単位	<ul style="list-style-type: none"> インスタントマシリストア ファイル、フォルダー、オブジェクトのグラニューカバリ ボリュームリカバリ 	<ul style="list-style-type: none"> VMDKリカバリ インスタントボリュームマウント VMのインスタントリストア
ランサムウェア対策	<ul style="list-style-type: none"> イミュータブル(変更不可)のバックアップ、DataLock(WORM)、暗号化、RBAC 機械学習ベースの異常検出 大規模な高速リカバリ 	
長期アーカイブ	<ul style="list-style-type: none"> パブリッククラウドインフラストラクチャー、S3、NFS互換のデバイス QStarアーカイブマネージャーを利用したテープへの対応 	
グローバル検索	<ul style="list-style-type: none"> アクション可能なグローバル検索 自動グローバルインデキシング プラットフォーム上のあらゆるVM、ファイル、オブジェクトを対象としたワイルドカード検索 	
柔軟なデプロイメント	<ul style="list-style-type: none"> オンプレミス、パブリッククラウド、BaaS、エッジサイトに対応したソフトウェア定義ソリューション 	
パブリッククラウド連携	<ul style="list-style-type: none"> 長期保存、ディザスタリカバリ、開発/テスト、ネイティブクラウドバックアップなどの複数のクラウドソリューション Cohesity CloudSpin 	<ul style="list-style-type: none"> Cohesity Cloud Snapshot Manager Cohesity CloudArchive (無制限) Cohesity CloudArchive Direct
グローバルマネジメントとアクセス制御	<ul style="list-style-type: none"> Cohesity Helios コントロールプレーン マルチクラスターのシングルサインオン ロールベースのアクセスコントロール 	<ul style="list-style-type: none"> 多要素認証 マルチクラスターダッシュボード

仕様			
機械によるレコメンデーション	<ul style="list-style-type: none"> クリーンリカバリーポイント プロアクティブなシステムウェルネス 容量予測 	<ul style="list-style-type: none"> What-If 分析 パフォーマンスバランシング サポートの自動化 	
容量の最適化	<ul style="list-style-type: none"> ストレージの効率性 (EC、スモールファイル効率) グローバル可変長スライディングウィンドウ型重複排除機能 圧縮 		
統合と自動化	<ul style="list-style-type: none"> APIファーストのアーキテクチャー OpenAPI標準 RESTful API 	<ul style="list-style-type: none"> Python SDK PowerShellモジュール VMware vRealize (vRA/vRO) 	<ul style="list-style-type: none"> VMware vCloud Director (vCD) ServiceNow Ansible
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> 転送中/保存時のデータをソフトウェア定義でAES-256、FIPS 140-2に準拠した暗号化を実現 		

Cohesity DataProtectは、バックアップとリカバリのインフラをシンプルにし、モダナイズします。
 詳しくは Cohesity.com/jp/products/dataprotect をご覧ください。

COHESITY



© 2023 Cohesity, Inc. All rights reserved.

Cohesity, Cohesityのロゴ、SnapTree、SpanFS、DataPlatform、DataProtect、Helios、Heliosのロゴ、DataGovern、SiteContinuity、DataHawk、およびその他のCohesityのマークは、米国および/または海外におけるCohesity, Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、関連する各企業の商標である可能性があります。本資料は、(a) Cohesityと弊社の事業および製品に関する情報を提供することを目的としています。(b) 本資料が作成された時点では、真実かつ正確であると考えられていますが、予告なく変更されることがあります。(c) 本資料は、“現状有姿”で提供されます。Cohesityは、いかなる種類の明示的または黙示的な条件、表明、保証も放棄します。